

「俳句の路」（入賞句展示板の設置）について

「文化の香り高いまちづくりに資する」ことを目指し実施している標記俳句大会。今年度で5回目を数えたのを機に、これまでの入賞句を生かした「俳句の路」と名付けた入賞句展示板の設置に取り組んでいます。今回は、「八菅神社や中津川周辺」を題材に詠まれた10句を選句させていただき、関係の方々の了承を得て、次の5箇所を設置し、それぞれ右の入賞句を掲示させていただきましたのでご紹介させていただきます。

設置箇所	掲示句	入賞の部等
・八菅橋西側公園 3句	・竹林をぬける風に鮎香る	(第1回 一般の部)
	・笹舟の旅は水澄む中津川	(第2回 一般の部)
	・やわらかき水のプリズム春の川	(第3回 一般の部)
・八菅神社境内 3句	・火渡りの八菅の杜に花七分	(第2回 一般の部)
	・春を告ぐ八菅の杜に炎立つ	(第4回 一般の部)
	・八菅山紅葉がひらり手に舞った	(第1回 小学生の部)
・八菅山お花見広場 2句	・段二百八菅参りの落葉踏む	(第1回 一般の部)
	・蟬時雨今来た道をふりかえる	(第3回 中学生の部)
・八菅山展望台広場 1句	・真っ赤だな秋には山が美術館	(第2回 小学生の部)
・下谷しょうぶの里 1句	・かわせみはしあわせ運ぶ町の鳥	(第1回 小学生の部)

私達実行委員会では、令和3年度も第6回大会を実施する予定です。ただ、コロナ禍の状況を熟慮し、「一般の部」のみの実施とさせていただきます。また、「俳句の路」展示板の設置箇所については、今後も増やしていきたいと考えております。どうぞご理解いただき、投句等、ご協力くださるようお願い申し上げます。

令和3年3月吉日

「まちづくり愛川・俳句大会」実行委員

会